



開催期日	イベント名	行事内容	開催場所		お問合せ先
10月26日(土) ～1月5日(日)	市立小樽文学館企画展「資本小説展(仮)」	江戸時代から商業として成り立ち、人々と書籍をつないでいた資本屋は、1950年代後半から姿を消していきました。本展では、資本小説や資本屋の歴史、資本屋が果たした役割や忘れられたエンターテインメント「資本小説」の魅力を紹介。また会期中、調布で行われた展覧の巡回展として資本漫画の作者として有名なつげ義春のミニコーナーも設ける予定です。 開館時間 9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館日 毎週月曜日	小樽市	市立小樽文学館 小樽市色内1丁目9番5号	市立小樽文学館 0134-32-2388
1月4日(土) ～5日(日)	年始餅つきイベント(仮)	企画中	真狩村	道の駅真狩フラワーセンター	道の駅真狩フラワーセンター 0136-48-2007
1月11日(土) ～3月16日(日)	市立小樽美術館特別展「高橋好子展「いいとしい」の美術～こどもを描いた絵～」	高橋好子は、タイトル「空」に生きることの問いを込め、様々な表現に挑戦した油彩画家です。2021年～2022年にかけて寄贈を受けた高橋好子の新収蔵品とともに、高橋好子の画業を一堂に展示します。同時開催として、画家が「こども」をモデルにした作品を集めた「いいとしい」の美術～こどもを描いた絵～」も開催します。 開館時間 9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館日 毎週月曜日	小樽市	市立小樽美術館 小樽市色内1丁目9番5号	市立小樽美術館 0134-34-0035
1月11日(土) ～3月30日(日)	市立小樽文学館企画展「口語短歌と並木凡平展(仮)」	短歌を生活に即した口語で表現するようになった口語短歌運動。全国的な口語短歌運動の起りとその台頭、それに伴う反発、論戦などとともに北海道の口語短歌運動の中心となった並木凡平(1891-1941)の活動を通じて現代の短歌に繋がる短歌運動の軌跡と並木凡平の創作活動を明らかにする展覧会です。 開館時間 9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館日 毎週月曜日	小樽市	市立小樽文学館 小樽市色内1丁目9番5号	市立小樽文学館 0134-32-2388